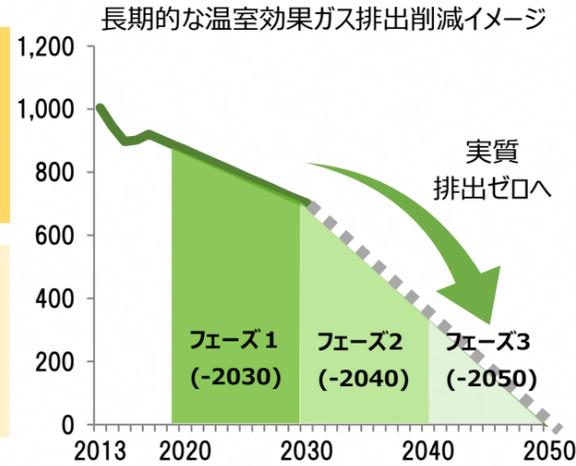


◆将来的なゼロカーボンシティの実現に向けて（区域施策編）

令和32年度（2050年度）までのゼロカーボンシティの実現に向けて、令和3年度（2021年度）から10年ごとにフェーズ1から3までの段階に分けて地球温暖化対策を実行していきます。

- フェーズ1（2021年～2030年）※本計画期間**
- ・省エネルギー施策のさらなる推進
 - ・再生可能エネルギー電力の利用推進（公共施設）
 - ・カーボン・オフセット

- フェーズ2・3（2031年～2050年）**
- ・再生可能エネルギー電力の普及促進（住宅・事業者）
 - ・新たな社会システムや技術革新を見据えた施策の展開
 - ・カーボン・オフセット など



◆市の事務事業の温室効果ガス排出削減目標（事務事業編）

令和12年度（2030年度）までに市の事務事業の温室効果ガス排出量を
35%削減 します ※平成25年度(2013年度)比

基準年度【平成25(2013)年度】における排出量

排出内容	排出量
エネルギー起源	20,547t-CO ₂
燃料使用	92t-CO ₂
公用車使用	406t-CO ₂
一般廃棄物焼却	17,174t-CO ₂
合計	38,221t-CO ₂

目標達成に向けた取り組み事項別削減量

取り組み事項	R12(2030)年度までの削減量
職員行動・施設管理	▲534t-CO ₂
施設・設備などの省エネルギー化	▲3,411t-CO ₂
再生可能エネルギー電力導入	▲6,847t-CO ₂
廃棄物部門	▲2,585t-CO ₂
合計	▲13,377t-CO ₂

基準年度排出量：38,221t-CO₂ → 削減目標：13,377t-CO₂ (35%削減)

浦安市地球温暖化対策実行計画 《浦安市ゼロカーボンシティ推進計画》 概要版 令和3年(2021年)3月発行
〒279-8501 浦安市猫実一丁目1番1号 浦安市 環境部 環境保全課
TEL (047) 351-1111 (代表) URL <http://www.city.urayasu.lg.jp>



浦安市地球温暖化対策実行計画 概要版

《浦安市ゼロカーボンシティ推進計画》

計画期間：令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

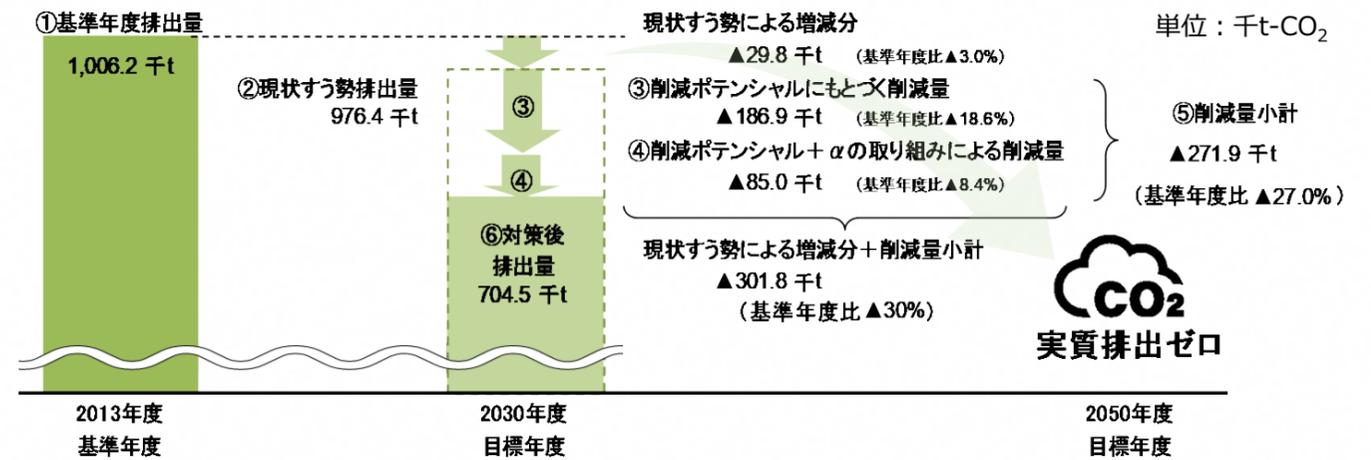


浦安市地球温暖化対策実行計画《浦安市ゼロカーボンシティ推進計画》とは

本計画は、「環境基本計画」の脱炭素社会の分野に関する取り組みを推進するための計画です。また、令和2年（2020年）7月に表明した、令和32年（2050年）までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた実行計画です。計画の構成は、市域全体を対象とする（区域施策編）と市の事務事業を対象とする（事務事業編）の2つの編に分かれています。

◆市域の温室効果ガス排出削減目標（区域施策編）

令和12年度（2030年度）までに市域の温室効果ガス排出量を
30%削減 します ※平成25年度(2013年度)比



※四捨五入により合計値が一致しない場合がある

①基準年度(2013)排出量：1,006.2千t-CO₂

②現状すう勢による削減量 (29.8千t-CO₂：3.0%) + ③削減ポテンシャル削減量 (186.9千t-CO₂：18.6%) + ④削減ポテンシャル+α削減量 (85.0千t-CO₂：8.4%)

削減目標：301.8千t-CO₂ (30%削減) ※⑤現状すう勢を除いた削減目標271.9千t-CO₂：27.0%

◆部門別の削減に向けた取り組み

家庭部門

基準年度排出量266.8千t-CO₂（現状すう勢排出量253.8千t-CO₂）

削減ポテンシャル削減量 ▲49.5千t-CO ₂	+αの取り組み削減量 ▲20.5千t-CO ₂	2030年度目標排出量183.8千t-CO₂
--	---------------------------------------	--

市民とともに実施する取り組み

● **省エネルギー行動の推進**

- 家庭内における日常的な節電・節エネルギー行動実施
- 市などが主催する環境に関する学習機会やイベントへの参加による環境に配慮した行動の実施

● **住宅・設備の省エネルギー化**

① 新築住宅における省エネ基準適合などの推進

- 省エネルギーに関する基準を満たした住宅の購入
- 高効率照明や高効率家電の導入

② 既存住宅の省エネルギー改修の推進

- 住宅の改修の際における外皮（屋根、外壁、窓）の断熱性能の向上
- 高効率照明や高効率家電の導入

● **再生可能エネルギーの利用**

- 再生可能エネルギーの導入、もしくは再生可能エネルギー由来電力の購入
- 水素エネルギーなどの次世代エネルギーに関する情報収集や導入検討

● **エネルギーマネジメントシステムの導入**

- 家庭におけるエネルギーマネジメントシステム（HEMS）の導入とそれに基づくエネルギーの管理



業務部門

基準年度排出量427.6千t-CO₂（現状すう勢排出量456.6千t-CO₂）

削減ポテンシャル削減量 ▲90.4千t-CO ₂	+αの取り組み削減量 ▲43.0千t-CO ₂	2030年度目標排出量323.2千t-CO₂
--	---------------------------------------	--

事業者とともに実施する取り組み

● **省エネルギー行動の推進**

- 事業所内における日常的な節電・節エネルギー行動実施

● **建物・設備の省エネルギー化**

① 新築建築物における省エネ基準適合の推進

- 建築物省エネ法の遵守
- 建築物のエネルギー消費性能の表示制度の活用
- 建築物のZEB化の推進

② 建築物の省エネルギー改修の推進

- 建物のエネルギー消費性能の表示制度の活用
- 建築物のZEB化の推進
- 高効率給湯器、高効率照明、冷媒管理技術の導入

● **再生可能エネルギーの利用**

- 再生可能エネルギーの導入、もしくは再生可能エネルギー由来電力の購入
- 水素エネルギーなどの次世代エネルギーに関する情報収集や導入検討

● **エネルギーマネジメントシステムの導入など**

- 事業所のエネルギーマネジメントシステム（BEMS）導入それに基づくエネルギーの管理、省エネルギー診断の活用
- 複数の建物間での電気や熱を融通した効率的なエネルギー利用
- 大規模事業者の連携のための共同による脱炭素対策を検討・実施



産業部門

基準年度排出量77.5千t-CO₂（現状すう勢排出量71.1千t-CO₂）

削減ポテンシャル削減量 ▲18.9千t-CO ₂	+αの取り組み削減量 ▲1.3千t-CO ₂	2030年度目標排出量50.9千t-CO₂
--	--------------------------------------	---

事業者とともに実施する取り組み

● **省エネルギー行動の推進**

- 事業所内における日常的な節電・節エネルギー行動実施
- 複数事業者間の連携による省エネルギーの取り組み

● **設備の省エネルギー化**

- 高効率空調、産業用ヒートポンプ、高効率なモーター、高性能ボイラー、コージェネレーションシステムおよび高効率照明設備の積極的な導入

● **再生可能エネルギーの利用**

- 再生可能エネルギーの導入、もしくは再生可能エネルギー由来電力の購入
- 水素エネルギーなどの次世代エネルギーに関する情報収集や導入検討

● **エネルギーマネジメントシステムの導入**

- 工場のエネルギーマネジメントシステム（FEMS）導入とエネルギーの管理、省エネルギー診断の活用



運輸部門

基準年度排出量213.7千t-CO₂（現状すう勢排出量176.4千t-CO₂）

削減ポテンシャル削減量 ▲27.6千t-CO ₂	+αの取り組み削減量 ▲18.0千t-CO ₂	2030年度目標排出量130.8千t-CO₂
--	---------------------------------------	--

市民・事業者とともに実施する取り組み

● **クリーンな自動車利用の推進**

- 次世代自動車の導入
- 交通ルールの順守による交通渋滞の抑制
- エコドライブの実施やカーシェアリングの利用

● **クリーンな移動手段の選択**

- 鉄道やバスなどの公共交通機関の利用
- 近距離の移動の際の徒歩・自転車の利用。
- 共同配送の実施、自動車から鉄道へのモーダルシフトの実施



廃棄物部門

基準年度排出量16.2千t-CO₂（現状すう勢排出量14.5千t-CO₂）

削減ポテンシャル削減量 ▲0.6千t-CO ₂	+αの取り組み削減量 ▲2.2千t-CO ₂	2030年度目標排出量11.7千t-CO₂
---------------------------------------	--------------------------------------	---

市民・事業者とともに実施する取り組み

● **廃棄物の焼却量の削減**

- ごみの発生抑制
- 決められたルールに従ったごみや資源の分別
- リサイクル製品などの環境に配慮した製品の購入

- マイバッグの持参
- 過剰な包装の削減、環境に配慮した製品の製造
- 食品の購入や調理、注文などを適正な量による食品ロスの削減

